

学年	高校2年	教科	地歴公民科	科目	政治経済	単位数	2
教科書名	詳述 政治・経済 (実教出版)			副教材名	2024 ブームアップ 政治・経済資料 (実教出版) 20日完成スピードマスター政治・経済問題集 (山川出版) 政治・経済用語集 (山川出版)		
コース・クラス	中高一貫文系・理系						

I. 目標

1. 3年次の基礎学力到達度テスト8割、大学入学共通テスト7割突破を目指し、難関大学合格に向けて模擬試験や入試問題に対応できる実力を養う。
2. 民主主義の本質を理解し、広い視野から政治・経済・国際関係について客観的に理解する力を身につける。
3. 政治・経済・国際関係などに関する諸課題について主体的に考察し、解決策を探究する。
4. 公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

II. 授業のねらい

1. 日本が直面している国際問題を扱い、自分たちの身近な問題として捉えさせ、日本の立場、解決策を考える。
2. 様々な出来事に歴史的・政治的背景があることを理解させ、物事を多面的に捉える力を身につける。
3. 進路目標に即した問題演習を行うことで、国公立・難関私大に対応できる学力を身につけさせる。

III. 授業の進め方

1. 授業プリントを軸にした授業に加え、電子黒板を活用して効率的に授業を進める。
2. 多くの単元において電子黒板上に写真や図を投影し、視覚から理解を深めさせる。
3. 定期的に時事問題を取扱い、世の中の動きをつかむようにする。
4. 小テストを実施し理解度を確認すると共に、単元ごとに大学入試共通テストレベルの問題を解く。

IV. 学習上の留意点

1. 現代社会における事象への関心・意欲を高め、時事問題との関連性を常に意識すること。
2. 用語の暗記のみではなく、様々な事象と関連付けて覚えること。
3. プリントの空欄補充だけでなく、口頭での説明を細かくメモし付随する知識も身につけること。

V. 定期試験

- 1学期 期末試験 : 第1編現代日本の政治 第1章民主政治の基本原理
1. 政治と法 ~ 第2章 4. 人権の広がり
- 2学期 中間試験 : 第3章 日本の政治機構
1. 立法 ~ 4. 地方自治
- 2学期 期末試験 : 第4章 現代日本の政治
1. 戦後政治の歩み ~ 3. 政治参加と世論
- 3学期 学年末 : 第2部 グローバル化する国際社会の諸課題
1. 国際政治の特質と国際法 ~ 6. 国際政治と日本

VI. 評価の方法

- ・定期試験、小テスト、提出物、授業への取り組み方などで総合的に評価する。

Ⅶ. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	第1編 現代日本の政治 第1章 民主政治の基本原則 1. 政治と法	小テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・人権の意義、法の支配、民主政治の発達、世界の政治体制、20世紀の教訓を学習し、民主政治の課題は何かを考える。 ・日本国憲法の成立、今日における日本国憲法の意義を理解する。 ・平和主義を学習し、安保体制に関する問題は難易度が高いが、時代ごとの内容の変化をしっかりと把握する。
	5	2. 民主政治と人権保障の発展 3. 国民主権と民主主義の発展 第2章 日本国憲法の基本的性格		
	6	1. 日本国憲法の成立 2. 平和主義 3. 基本的人権の保障	小テスト 期末試験	
	7	4. 人権の広がり		
二学期	9	第3章 日本の政治機構 1. 立法 2. 行政	小テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・国権の最高機関である国会の運営について理解する。 ・行政府としての内閣がどのように構成され、どんな権限を持っているのかを理解する。 ・司法権の独立の必要性を学び、裁判所を国民に開かれたものとするために、どのような制度が作られてきたか考察する。 ・地方自治のしくみを学習し、民主主義がどのように実現されているか理解する。 ・戦後の日本政治の改革などを理解し、日本の政党政治の特徴や課題について考察する。 ・日本の選挙制度を学習し、民主主義がどのように実現しているかを理解させる。
	10	3. 司法 4. 地方自治 第4章 現代日本の政治	中間試験	
	11	1. 戦後政治の歩み 2. 選挙制度 3. 政治参加と世論	小テスト 期末試験	
	12			
三学期	1	第2部 グローバル化する 国際社会の諸課題 第1章 現代の国際政治 1. 国際政治の特質	小テスト 期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・国際法の変遷や国際連合の特徴、冷戦終結後の国際政治等の戦後史を知るとともに、現代の国際社会が抱える諸課題について考察を深める。 ・核軍縮や管理について、国際社会における取組と日本の貢献について考える。 ・国際紛争や難民問題発生歴史的背景を知り、複雑に絡みつく国家間の対立の理由を理解する。 ・戦後、日本が果たしてきた国際政治上の役割を知り、今後の多様化する世界にどのように対応していくべきか考察する。
	2	2. 国際連合と国際協力 3. 現代国際政治の動向 4. 核兵器と軍縮 5. 国際紛争と難民		
	3	6. 国際政治と日本		

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。